

カシオ EZ-USBシリーズ PCミニプリンター プリンタドライバ

Windows®対応

取扱説明書

本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

CASIO®

ご使用上の注意

本書の著作権およびソフトウェアに関する権利は全てカシオ計算機株式会社に帰属します。

- Microsoft®、Windows®およびWindows NT®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Pentium®は、米国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の登録商標または商標です。
- その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。
- Windows®や他のアプリケーションに関する操作や概要につきましては、各々に付属の取扱説明書やヘルプをご覧ください。
- ソフトウェアの正常な使用またはバックアップコピーを作成する場合は、ソフトウェアの正常な使用またはバックアップコピーを作成する場合は、カシオ計算機株式会社の書面による同意なしには、本取扱説明書やプログラムの一部または全部を問わず、複製することを禁じます。

© Copyright 2003 CASIO COMPUTER CO.,LTD. All rights reserved.

印刷時のご注意

- 印刷中にACアダプターやUSBケーブルをはずさないでください。
- 印刷を始める前に、ネームランドテープカートリッジのテープ残量が十分であることを確認してください。テープがなくなった状態でカットを繰り返すと、故障の原因となります。
- ゴムローラーにテープのカスなどのゴミが付着していたら、必ず取り除いてください。
- カッター部に指を入れたり、手を触れたりしないでください。「けがをするおそれ」や「本機の故障の原因」になります。
- 印刷されるラベルの印字色は、作成中のディスプレイ上の色ではなく、ご使用になるネームランド用テープの印字色になります。
- その他、プリンター本体に付属している取扱説明書のご注意をよくお読みください。

はじめに

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いいただきますようお願い致します。また、本書はお読みになったあとも大切に保管してください。

本書に関するご注意

- 本書に記載の事例を利用したことにより生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本ソフトウェアの仕様ならびに本書の内容は、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の作成後に行われたソフトウェア上の細部の変更、または画面の変更などに、一部対応しない部分が出る可能性があります。あらかじめご了承ください。

- 本プリンタドライバのインストール・動作環境は、本書をダウンロードしたカシオEZ-USBシリーズホームページをご覧ください。
- 本プリンタドライバは、Windows®98/98SE/Me/2000 Professional/XPとWindows®95/NT4.0上で動作するプログラムです。
ただし、Windows®95/NT4.0でご使用になるには、ネットワーク上でWindows®98/98SE/Me/2000 Professional/XPの環境のパソコンにプリンタが接続されている必要があります。
- Windows®XPから印刷を行うときは、Windows XP Service Pack 1を使用する必要があります。
- 機種構成によっては正常に動作しない場合があります。

目次

ご使用上の注意	2
印刷時のご注意	2
はじめに	3
本書に関するご注意	3
この取扱説明書の読みかた	5
本書での説明について	5
本書での表記について	5
本プリンタドライバを使える機種について	6
こんなことができます	7
アプリケーションからの印刷について	8
Microsoft® Word 2002からの印刷	8
Microsoft® Excel 2002からの印刷	10
■Microsoft® PowerPointからの印刷	12
■ヘッダー・フッター設定	12
ペイントからの印刷	13
■余白の設定について	15
ネットワーク経由で印刷する	16
ホスト側パソコンの設定	16
クライアント側パソコンの設定	18

プリンタの追加方法	22
プリンタの削除方法	23
プリンタ名の変更方法	23
プリンタドライバの詳細設定	24
プリンタドライバのプロパティを表示する	24
アプリケーションからプロパティを表示する	24
プリンタドライバの設定について	25
エラーメッセージ一覧	32

この取扱説明書の読みかた

本書での説明について

■Windows®の操作説明はしていません

本書はカシオ製PCプリンター用プリンタドライバ(以後本プリンタドライバと記述いたします)の取扱説明書です。本プリンタドライバは、Windows®98/98SE/2000/XPおよびWindows®95/NT4.0(以後Windows®と記述します)上で動作するプリンタドライバであり、本書では、Windows®そのものの操作については説明していません。

本書は、本プリンタドライバをご利用になるお客様が、少なくとも以下のようなWindows®の基本操作に習熟されていることを前提として書かれています。

- クリック、ダブルクリック、右クリック、ドラッグ、ドラッグ・アンド・ドロップなどのマウス操作
- マウスによるメニュー操作
- キーボードによる文字入力
- Windows®に共通のウィンドウ操作

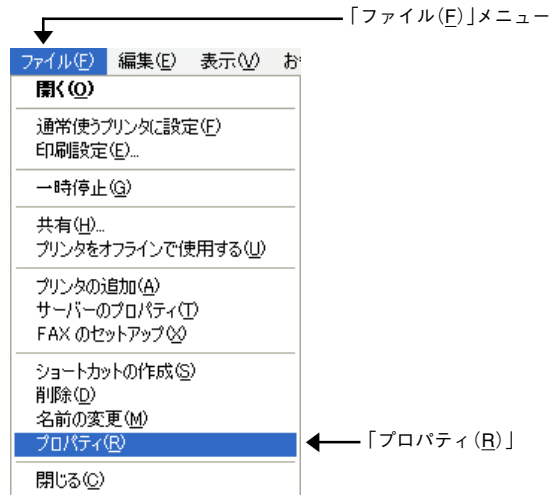
これらのWindows®の基本的な操作や、各アプリケーションの操作につきましては、お手持ちのパソコンまたはそれぞれの取扱説明書やヘルプをご覧ください。

本書での表記について

■メニュー/ボタン操作の表記について

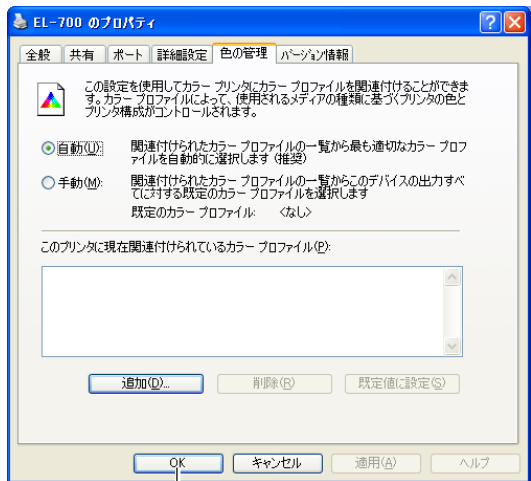
本書でのすべての操作は、マウスを使用することを前提としています。

- メニューあるいはコマンドの操作方法は、次のような形で表記しています。



「ファイル(F)」から「プロパティ(R)」をクリックします。

- ・ダイアログボックス中のボタンは次のような形で表記します。



[OK]をクリックします。

■表示画面について

- ・本書記載の画面は、Windows® XPを基に説明しております。その他のOSでは、本書記載の画面と異なることがあります。
- ・本書記載の画面は、本プリンタドライバが完成する前に作成されております。そのため、本書の作成後に行われた変更等で実際の画面と若干異なることがあります。あらかじめご了承ください。

本プリンタドライバを使える機種について

本プリンタドライバでは、次の機種でラベルを印刷することができます。

EL-5000W EL-700 KL-A50E KL-E11 KL-E20
KL-S30 KP-C10 KP-C50 MP-1000

- ・本書の説明は、特に断りのない限り、EL-700での操作を例としています。

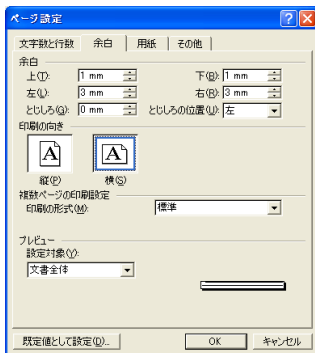
こんなことができます

- 本プリンタドライバは、通常お使いになっているアプリケーションで作成したデータを「PC Mini Printer」および「NAME LAND Printer」から印刷するためのプリンタドライバおよびプリンタの状況を表示するプリンタモニタです。ラベルプリンタ専用のアプリケーションを使用しないで、ラベルやテープに印刷することができます。

■ CZ-005 開発資料

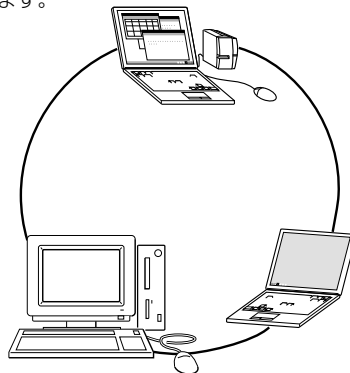
企画書・マーケティング資料
仕様書

- ラベルプリンタで使用される専用の用紙サイズを、通常お使いのアプリケーションで編集することができます。



- USBがサポートされていないWindows® 95やWindows NT®からでも、他のパソコンに接続されているラベルプリンタをネットワークプリンタとして使用することができます。

- ネットワークによって接続された、PC ミニプリンタを共有して使用することができます。



アプリケーションからの印刷について

Microsoft® Word 2002からの印刷

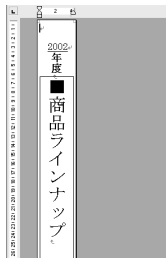
Microsoft® Word 2002からの印刷では、サンプルとしてダウンロードできるフォーマットを使用してラベルを作る方法と、新規に文書を作成してラベルを作る方法があります。

サンプルフォーマットを使用して印刷する

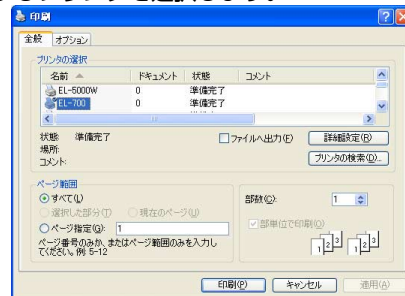
重要 実際にラベル印刷を行うためには、プリンタ中に18mm幅のラベルカセット(ファンシーテープ以外)がセットされている必要があります。

1 「ファイル(F)」から「開く(O)」をクリックし、ダウンロードした「Sample」フォルダの中にあるファイル「18ファイル縦-商品ラインナップ」を開きます。

あらかじめ作成された、縦書きラベル印刷用文書が開きます。



2 「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックし、「プリンタ名(N)」から使用するプリンタを選択します。



3 「プロパティ(P)」をクリックします。

4 ページ設定に合わせて、プリンタのプロパティを次のように設定します。

●プロパティの設定値

幅：18.0mm

長さ：180.0mm

印刷方向：縦

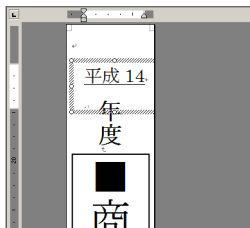
ラベルカット：ハーフカット・フルカット

ラベル余白：小



重要 テープの種類や印刷の方向によって余白の大きさが変わります。詳しくは15ページの「余白の設定について」をご参照ください。

- 5 設定が終わったら、[OK]をクリックして「印刷」ダイアログに戻り、「印刷」ダイアログから「閉じる」をクリックして編集画面に戻ります。
- 6 例として、「2002」と表示されている部分をクリックし、テキストボックスを編集状態にします。
- 7 「2002」を削除して「平成14」と入力し、位置と文字サイズを修正します。



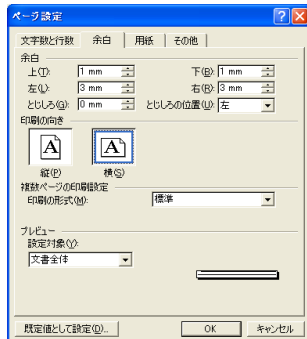
- 8 「ファイル(F)」から「印刷プレビュー(V)」をクリックして、プレビュー画面を表示させます。
- 9 プレビュー画面でレイアウトを確認後、「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックします。
- 10 [OK]をクリックします。

新規に作成して印刷する

- 1 「ファイル(F)」から「新規作成(N)」をクリックします。
- 2 「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックし、「プリンタ名(N)」から使用するプリンタを選択します。
- 3 「プロパティ(P)」をクリックします。
- 4 「基本設定」タブをクリックし、使用するラベルを設定して[OK]をクリックします。
- 5 「閉じる」をクリックします。
- 6 「ファイル(F)」から「ページ設定(U)」をクリックします。
4でラベルについて設定した内容でページの設定をします。
- 7 「用紙」タブをクリックして、「用紙サイズ(R)」から使用するテープを指定します。
- 8 「余白」タブをクリックします。

9 「印刷の向き」を指定し、「余白」の「上(T)」、「下(B)」、「左(L)」、「右(R)」をそれぞれ1mm、1mm、3mm、3mmに設定します(プリンタ「EL-700」で18mmテープに横向き印刷する場合)。

縦向きときはそれぞれ3mm、3mm、1mm、1mmに設定します。



重要! テープの種類や印刷の方向によって余白の大きさが変わります。詳しくは15ページの「余白の設定について」をご参照ください。

10 [OK]をクリックします。
「ページ設定」ダイアログを閉じます。

11 印刷するデータを入力します。

12 「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックします。

13 [OK]をクリックします。

Microsoft® Excel 2002からの印刷

Microsoft® Excel 2002からの印刷では、サンプルとしてダウンロードできるフォーマットを使用してラベルを作る方法と、新規にブックを作成してラベルを作る方法があります。

サンプルフォーマットを使用して印刷する

重要! 実際にラベル印刷を行うためには、プリンタ中に18mm幅のラベルカセット(ファンシーテープ以外)がセットされている必要があります。

1 「ファイル(F)」から「開く(O)」をクリックし、ダウンロードした「Sample」フォルダの中にあるファイル「VHS背-開発資料」を開きます。

あらかじめ作成された、ラベル印刷用文書が開きます。

	A	B
1	■ CZ-005 開発資料	企画書・マーケティング資料 仕様書
2		
3	■ CZ-006 開発資料	企画書・マーケティング資料 仕様書
4		
5	■ CZ-007 開発資料	企画書・マーケティング資料 仕様書
6		
7	■ CZ-008 開発資料	企画書・マーケティング資料 仕様書
8		
9	■ CZ-009 開発資料	企画書・マーケティング資料 仕様書
10		

2 「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックし、「名前(M)」から使用するプリンタを選択します。



3 [プロパティ(R)]をクリックします。

4 ページ設定に合わせて、プリンタのプロパティを次のように設定します。

●プロパティの設定値

ラベル選択：VHS背

幅：18.0mm

長さ：148.0mm

印刷方向：横

ラベルカット：ハーフカット・フルカット

ラベル余白：小



重要 テープの種類や印刷の方向によって余白の大きさが変わります。詳しくは15ページの「余白の設定について」をご参照ください。

5 設定が終わったら、[OK]をクリックして「印刷」ダイアログに戻り、「印刷」ダイアログから[閉じる]をクリックします。

必要に応じてテキストの編集を行います。

6 A1セルからB2セルまで選択し、「ファイル(F)」から「印刷範囲(T)」、「印刷範囲の設定(S)」をクリックします。

7 「ファイル(F)」から「印刷プレビュー(V)」をクリックします。

8 プレビュー画面でレイアウトを確認後、「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックします。

9 [OK]をクリックします。

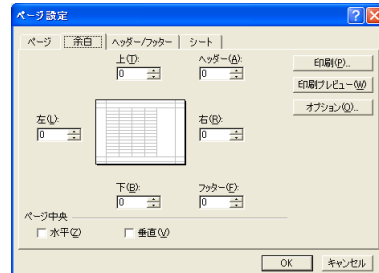
新規に作成して印刷する

1 「ファイル(F)」から「新規作成(N)」をクリックします。

2 「ファイル(F)」から「ページ設定(U)」をクリックします。

3 [ページ]タブをクリックし、「印刷の向き」を指定します。

4 [余白]タブをクリックし、「上(T)」、「下(B)」、「左(L)」、「右(R)」、「ヘッダー(A)」、「フッター(F)」をすべて0に設定して、[OK]をクリックします。



5 「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックし、「名前(M)」から使用するプリンタを選択します。

6 [プロパティ(R)]をクリックします。

7 [基本設定]タブをクリックし、使用するラベルを設定して[OK]をクリックします。

8 [閉じる]をクリックします。

9 印刷するデータを入力します。

10 「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックします。

11 [OK]をクリックします。

Microsoft® PowerPoint 2002からの印刷

PowerPointには、印刷用紙に応じて自動的にサイズを調整して印刷する機能があります。この機能を使って編集・印刷を行ってください。実際の手順は、以下のようになります。

1. 「ファイル(F)」から「ページ設定(U)」をクリックします。
2. 「スライドのサイズ指定(S)」で「ユーザー設定」を選択します。
3. 「幅(W)」:「高さ(H)」をラベルプリンタで印刷するラベルのサイズに対して、10倍の数値にして入力します。
18mm幅のラベルテープの場合は、実際のテープサイズが18mm(幅)×70mm(長さ)であれば[幅(W)]:]を18cm、[高さ(H)]:]を70cmでスライドサイズ(用紙の向き スライド:横)を設定します。
4. 変更されたスライド用紙にテキストを入力します。

プリンタは、ラベルプリンタに設定して、プロパティも実際のラベルテープの書式を設定すれば、PowerPointから印刷する際に用紙サイズを合わせて印刷を行うことができます。印刷ダイアログにある「用紙サイズに合わせて印刷する」にチェックをつけても、同様にサイズが調整されて印刷されます。

ヘッダー・フッター設定

Microsoft® WordやMicrosoft® Excelから印刷を行う場合に、ヘッダー・フッターの設定が行えます。ラベルテープ印刷の場合は通常の用紙に比べて印字領域が制限されますので、ヘッダー・フッター設定をはずして印字を行ってください。詳しくは、Microsoft® WordやMicrosoft® Excel のヘルプなどをご参照ください。

ペイントからの印刷

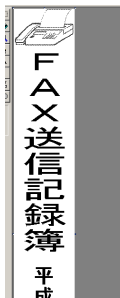
ペイントからの印刷では、サンプルとしてダウンロードできるフォーマットを使用してラベルを作る方法と、新規に画像データを作成してラベルを作る方法があります。

サンプルビットマップファイルを印刷する

重要 実際にラベル印刷を行うためには、プリンタ中に18mm幅のラベルカセット(ファンシーテープ以外)がセットされている必要があります。

- 1 「ファイル(F)」から「開く(O)」をクリックし、ダウンロードした「Sample」フォルダの中にあるファイル「ファイル背-FAX記録簿」を開きます。

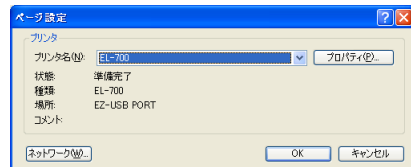
ビットマップファイルが開きます。



- 2 「ファイル(F)」から「ページ設定(U)」をクリックします。



- 3 「プリンタの設定(P)」をクリックし、使用するプリンタを選択します。



- 4 「プロパティ(P)」をクリックし、ページ設定に合わせてプリンタのプロパティを次のように設定します。

●プロパティの設定値

ラベル選択：ファイル背表紙(小)

印刷方向：縦

ラベルの余白：小

ラベルカット：ハーフカット・フルカット

- 5 プリンタのプロパティ設定が終わったら[OK]をクリックし、次に「ページ設定」ダイアログの[OK]をクリックします。

- 6 [余白]タブの「左(L)」、「右(R)」、「上(T)」、「下(B)」をそれぞれ1ミリ、1ミリ、3ミリ、3ミリに設定し、[OK]をクリックします。

重要 テープの種類や印刷の方向によって余白の大きさが変わります。詳しくは15ページの「余白の設定について」をご参照ください。

- 7 ペイントの編集画面で編集を行います。


- 8 編集が終わったら、「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックします。

- 9 [OK]をクリックします。

新規に作成して印刷する

ここでは、プリンタ「EL-700」を使って、18mmテープで横方向の長さ：70mm、余白：中のラベルを作成する場合を説明します。

- 1 「ファイル(F)」から「新規作成(N)」をクリックします。
- 2 「ファイル(F)」から「ページ設定(U)」をクリックします。
- 3 [プリンタの設定(P)]をクリックします。
「ページ設定」ダイアログ(プリンタ設定)が表示されます。
- 4 「プリンタ名(N)」から使用するプリンタを選択します。
- 5 [プロパティ(P)]をクリックします。
- 6 [基本設定]タブをクリックし、使用するラベルを設定して[OK]をクリックします。
ラベルの設定で、18mmテープ(幅：18mm、長さ：70mm)、印刷の方向：横、余白：中として設定します。
- 7 [OK]をクリックします。
「ページ設定」ダイアログを閉じます。
- 8 [余白]タブの「左(L)」、「右(R)」、「上(T)」、「下(B)」をそれぞれ10ミリ、10ミリ、1ミリ、1ミリに設定します。

 テープの種類や印刷の方向によって余白の大きさが変わります。詳しくは15ページの「余白の設定について」をご参照ください。

9 「変形(T)」から「キャンパスの色とサイズ(A)」をクリックし、単位を「cm(M)」、「幅(W)」、「高さ(H)」をそれぞれ5、1.6に設定します。

10 データを入力します。

11 「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックします。

12 [OK]をクリックします。

余白の設定について

ラベルプリンタのプロパティで設定したテープの幅と長さは、そのまま、アプリケーションで設定する用紙サイズの縦と横のサイズになります。余白の設定は、ラベルプリンタでは「小」、「中」、「大」と設定しますが、アプリケーションでは数値を入力して設定をします。

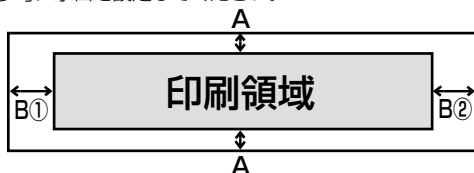
また、使用するテープの幅により、設定する余白の数値が異なります。

- 標準テープ(3.5/6/9/12/18/24mm幅)をご使用の場合

表1・表2を参考に余白を設定してください。

- 標準テープ以外をご使用の場合

表3を参考に余白を設定してください。



標準テープ種類(3.5/6/9/12/18/24mm)とAの値(表1)

機種名 テープの種類	A(mm)			
	EL-5000W (ネームランドテープ) KL-A50E	KL-E11 MP-1000	KL-E20	KP-C10 KP-C50 EL-5000W (メモテープ)
3.5mm	0.75	0.75	0.75	—
6mm	1.00	1.00	1.00	—
9mm	1.00	1.00	1.00	—
12mm	1.00	2.25	1.00	—
18mm	1.00	5.25	3.00	—
24mm	4.00	—	—	—
13mm	—	—	—	2.5

標準テープの余白設定とBの値*1(表2)

機種名 余白設定	B(mm)	
	EL-700 KL-S30 EL-5000W KL-A50E	KL-E20 KL-E11 MP-1000
小	3	—
中	10	—
大	19	18

*1 標準テープでは左右両余白(B①とB②)の大きさは同じになります。

標準テープ以外のAとBの値*2(表3)

テープ種類	A(mm)	B(mm)		用紙サイズ*2 (mm)	
		①	②	テープ長	テープ幅
メモテープ	2.5	8	2	13	60
ファンシーテープ	5	54	21.5	114	18
クラフトシール50×12mm	7	25	34	89	24
クラフトシール50×18mm	7	25	34	89	24
クラフトシール100×18mm	7	25	34	139	24
クラフトシールVHS用	7	25	25	178	24
クラフトシール8mmビデオ用	7	25	34	133	24
クラフトシールミニDV	7	25	34	104	24
クラフトシール音楽カセット	8	25	34	138	24
クラフトシールMD用	7	25	34	110	24

*2 ラベルテープを用紙サイズ指定するときにはテープ長・テープ幅が用紙サイズの縦・横の長さになります。

●Microsoft® Wordでの余白設定の例

「18mm標準テープ／余白小／印刷の向き：横」にプリンタのプロパティで設定された場合、

余白上下は表1より、1mm

余白左右は表2より、3mm となります。

ネットワーク経由で印刷する

パソコンに直接接続してあるラベルプリンタを、同じネットワークにある他のパソコンからも使用することができます。このとき、プリンタが接続されているパソコンが「ホスト」となり、プリントを行うパソコンが「クライアント」となります。

本章では、プリンタを共有して使うためのパソコンの設定について説明します。

ホスト側パソコンの設定

ここでは、ラベルプリンタの接続されているパソコン(ホスト)でラベルプリンタを共有させるための設定を行います。ラベルプリンタの接続されているパソコンで使用しているOSにあわせて設定を行ってください。

重要 設定を行う前に、ホストパソコンから正しくラベルプリンタに印字が行えるか、ご確認ください。

■ Windows® 98/98SE/Meのパソコンに接続したラベルプリンタを、他のパソコンから使う場合

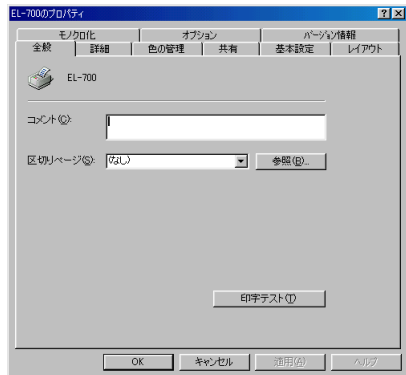
初めに、ネットワークが共有できる環境であることをご確認ください。ネットワークの共有環境が正しく設定されていないと、ネットワーク経由でラベルプリンタを使用することができません。ご不明の点は、ネットワーク管理者へお問い合わせいただくか、各OS付属の取扱説明書やWindowsヘルプの「共有プリンタ」または、「ネットワークプリンタ」などの項目をご覧ください。

1 プリンタドライバをインストールします。

参照 インストールについては、本書をダウンロードしたカシオEZ-USBシリーズホームページをご参照ください。

2 Windows®の「スタート」をクリックし、「設定(S)」から「プリンタ」をクリックします。

3 共有の設定を行うラベルプリンタを選択し、右クリックして表示されるメニューリストから「プロパティ(R)」をクリックします。ここでは、プリンタ「EL-700」を選択してみます。選択したラベルプリンタの「プロパティ」が表示されます。



4 [共有]をクリックし、「共有する(S)」にチェックをつけます。共有名は「EL-700」と表示されます。複数台のラベルプリンタをネットワークでお使いになるときは、共有名を変えてお使いください。

重要 共有名は、半角英数字を使って12文字以内で入力してください。全角文字やスペース(空白文字)は入力しないでください。12文字を超えて入力したときは、他のパソコンから共有にしたプリンタを見ることができなくなる場合があります。詳しくは、Windowsヘルプをご覧ください。

5 内容を確認して、[OK]をクリックします。

共有設定が終了します。

設定したプリンタのアイコンが共有を示すアイコンになっているかどうかをご確認ください。



これで、ラベルプリンタが共有されました。次は、使用するパソコン(クライアント)の設定を行います。

Windows® 95/98/98SE/Meの設定 (P18)

Windows® NT4.0/2000/XPの設定 (P20)

■ Windows® 2000/XPのコンピュータに接続したラベルプリンタを、他のコンピュータから使う場合

初めに、ネットワークが共有できる環境であることをご確認ください。ネットワークの共有環境が正しく設定されていないと、ネットワーク経由でラベルプリンタを使用することができません。ご不明の点は、ネットワーク管理者へお問い合わせいただくか、各OS付属の取扱説明書やWindowsヘルプの「共有プリンタ」または、「ネットワークプリンタ」などの項目をご覧ください。

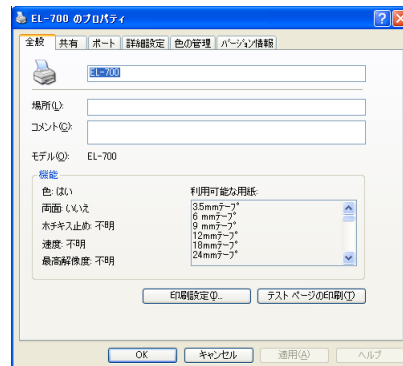
1 プリンタドライバをインストールします。



インストールについては、本書をダウンロードしたカシオEZ-USBシリーズホームページをご参照ください。

2 Windows®の「スタート」をクリックし、「設定(S)」から「プリンタとFAX」をクリックします。

3 共有の設定を行うラベルプリンタを選択し、右クリックして表示されるメニューリストから「プロパティ(R)」をクリックします。選択したラベルプリンタの「プロパティ」が表示されます。



4 [共有]タブをクリックし、「共有」タブ内の「このプリンタを共有する(S)」をチェックします。

共有名に分かりやすいプリンタ名を入力してください。



重要 共有名は、半角英数文字を使って12文字以内で入力してください。全角文字やスペース(空白文字)は入力しないでください。12文字を超えて入力したときは、他のパソコンから共有にしたプリンタを見ることができなくなる場合があります。詳しくは、Windowsヘルプをご覧ください。

- 5** 内容を確認して、[OK]をクリックします。
追加作業が終了と、元の[プロパティ]画面に戻ります。
設定したプリンタが共有になっているかどうかをご確認ください。



- 6** [OK]をクリックします。
プロパティ画面が終了します。



これで、ラベルプリンタが共有されました。次は、使用するパソコン(クライアント)の設定を行います。

Windows® 95/98/98SE/Meの設定 (P18)

Windows® NT4.0/2000/XPの設定 (P20)

クライアント側パソコンの設定

■Windows® 95/98/98SE/Meの設定

Windows® 95/98/98SE/Meで使用するときの設定方法を説明します。ここでは、Windows® 98を基に説明をしています。ただし、OSの違いやアップデート状況により画面等が異なる場合があります。その場合は、説明中の画面を参考にして同等の項目に設定を行ってください。

重要 Windows® 95ではUSBを使用できませんが、他のパソコンを経由して接続されているラベルプリンタを使用することができません。

●設定を始める前に

- Windows® 95/98/98SE/Meの入っているパソコンがネットワークに接続されていることをご確認ください。ネットワークの環境が正しく設定されていないと、プリンタドライバのインストールおよびラベルプリンタを使用することはできません。ご不明な点は、ネットワークの管理者へお問い合わせいただくか、各OS付属の取扱説明書やWindowsヘルプの「共有プリンタ」または、「ネットワークプリンタ」などの項目をご覧ください。
- ホスト側のパソコンのプリンタの設定が共有できる状態にあることをご確認ください。



ホスト側パソコンの設定につきましては、それぞれのOSの設定をお読みください。

Windows® 98/98SE/Meの設定 (P16)

Windows® 2000/XPの設定 (P17)

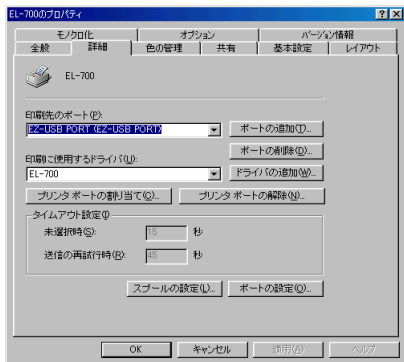
1 プリンタドライバをインストールします。

参照 インストールについては、本書をダウンロードしたカシオEZ-USBシリーズホームページをご参照ください。

2 Windows®の「スタート」をクリックし、「設定(S)」から「プリンタ」をクリックします。

3 設定を行うプリンタを選択し、右クリックして表示されるメニューリストから「プロパティ(R)」をクリックします。

4 [詳細]タブをクリックします。

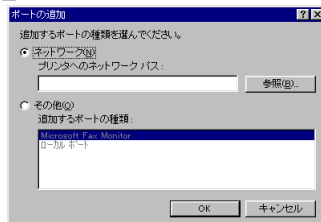


5 「印刷先のポート(P)」に、使用するラベルプリンタの共有名を入力します。

参考 ラベルプリンタの共有名を入力するときは、ラベルプリンタの接続されているパソコンの名前を「¥¥ネットワークで表示されているホストパソコンの名前¥ラベルプリンタの共有名」で入力してください。

●プリンタの名称が分からない場合

① [ポートの追加(T)]をクリックします。



② 「ネットワーク(N)」のボタンをチェックし、[参照(B)]をクリックします。

③ ネットワークから「ホストパソコン」→「使用するラベルプリンタの共有名」を選択し、[OK]をクリックします。

「プリンタのネットワークパス」に選択したラベルプリンタが表示されます。

④ [OK]をクリックします。

6 [OK]をクリックします。

参考 入力したラベルプリンタがネットワーク上に見つからない場合、エラーメッセージが表示されます。その場合は、共有名を確認して入力し直すか、ホスト側のパソコンでラベルプリンタの共有が正しく行われているかをご確認ください。

7 [OK]をクリックします。

参考 クライアントの設定は、各プリンタごとに行ってください。複数のプリンタの場合は、それぞれで設定を行ってください。

■Windows® NT4.0/2000/XPの設定

Windows® NT4.0/2000/XPで使用する時の設定方法を説明します。

●設定を始める前に

- Windows® NT4.0/2000/XPの入っているパソコンがネットワークに接続されていることをご確認ください。ネットワークの環境が正しく設定されていないと、プリンタドライバのインストールおよびラベルプリンタを使用することはできません。ご不明な点は、ネットワークの管理者へお問い合わせいただくか、各OS付属の取扱説明書やWindowsヘルプの「共有プリンタ」または、「ネットワークプリンタ」などの項目をご覧ください。
- ホスト側のパソコンのプリンタの設定が共有できる状態になっていることをご確認ください。
- ホスト側のパソコンがWindows® 98/98SE/Meのときは、必ず前もってWindows®NT4.0/2000/XP側に、専用のプリンタドライバをインストールしておいてください。ホスト側のパソコンが同じOSのときは、インストールの必要はありません。

参照 ホスト側パソコンの設定につきましては、それぞれのOSの設定をお読みください。

Windows® 98/98SE/Meの設定(P16)

Windows® 2000/XPの設定(P17)

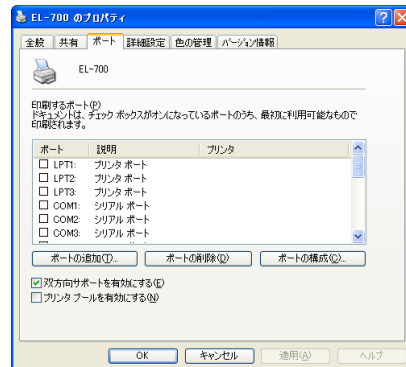
1 プリンタドライバをインストールします。

参照 インストールについては、本書をダウンロードしたカシオEZ-USBシリーズホームページをご参照ください。

2 Windows®の「スタート」をクリックし、「設定(S)」から「プリンタ」または「プリンタとFAX」をクリックします。

3 設定を行うプリンタを選択し、右クリックして表示されるメニューリストから「プロパティ(R)」をクリックします。

4 [ポート]タブをクリックします。



5 [ポートの追加(T)]をクリックします。



6 「Local Port」を選択し、「新しいポート(P)」をクリックします。

7 「ポート名を入力してください(E)」に、使用するラベルプリンタの名前を入力します。



ラベルプリンタの共有名を入力するときは、ラベルプリンタの接続されているパソコンの名前を「¥¥ネットワークで表示されているホストパソコンの名前¥ラベルプリンタの共有名」で入力してください。

8 [OK]をクリックします。



入力したラベルプリンタがネットワーク上に見つからない場合は、エラーメッセージが表示されます。その場合は、共有名を確認して入力し直すか、ホスト側のパソコンでラベルプリンタの共有が正しく行われているかをご確認ください。

9 [閉じる]をクリックし、再度[閉じる]をクリックします。



クライアントの設定は、各プリンタごとに行ってください。複数のプリンタの場合は、それぞれで設定を行ってください。

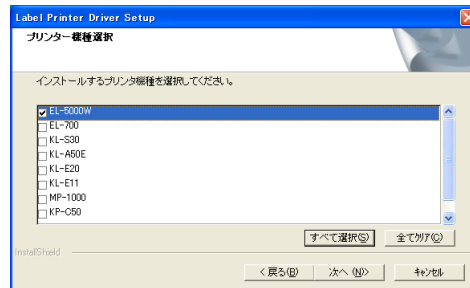
プリンタの追加方法

最初にプリンタドライバをインストールするときに指定しなかったカシオ製ラベルプリンタをご使用になる場合には、プリンタ(プリントドライバ)の追加を、以下の手順で行ってください。

- 1 ダウンロードしたインストール用ファイルをダブルクリックします。
インストール画面が表示されます。
- 2 [インストール]をクリックします。ダイアログボックスが表示されたら、[OK]をクリックします。
- 3 [プログラムの変更・削除]画面が表示されたら、[キャンセル]をクリックします。セットアップの中止を確認するダイアログボックスが表示されたら、「はい(Y)」をクリックします。
- 4 Label Printer Driver Setup画面が表示されたら、[次へ(N)]をクリックします。続けて[使用許諾契約書の確認]画面でも「はい(Y)」をクリックします。
プリンタの機種選択画面が表示されます。

- 5 追加しようとするプリンタのチェックボックスをチェックします。既にインストールされているプリンタはチェックをはずします。

例) EL-700がインストールされていて、新たにEL-5000Wを追加する場合は、EL-700にチェックをつけずに、EL-5000Wにチェックをつけます。




- 6 [次へ(N)]をクリックします。
新しいプリンタ(プリンタドライバ)の追加が行われます。
- 7 コンピュータを再起動します。
プリンタの追加が完了します。

プリンタの削除方法


- 1 Windows®の「スタート」をクリックし、「設定(S)」から「プリンタとFAX」をクリックします。
「プリンタとFAX」画面が表示されます。
- 2 削除したいプリンタ名またはプリンタアイコンをクリックして選択します。
- 3 プリンタが選択された状態で、右クリックして表示されるメニューリストから「削除(D)」をクリックします。
- 4 「削除しますか」のダイアログが表示されたら、「はい(Y)」をクリックします。


プリンタ名の変更方法

プリンタを共有して使用する場合には、プリンタにセットされているテープカートリッジをプリンタ名にすると、使用する際にとても便利です。ここでは、プリンタ名の変更手順を説明します。

 **重要** EL-5000Wに18mmテープ白、EL-700に18mmテープ黄色がセットされているものとして説明します。

- 1 Windows®の「スタート」をクリックし、「設定(S)」から「プリンタとFAX」をクリックします。
「プリンタとFAX」画面が表示されます。
- 2 プリンタ名を変更したいプリンタ(18mm白テープがセットされているプリンタ)をクリックして選択します。次に右クリックして表示されるメニューリストから「名前の変更(M)」をクリックします。
- 3 名前を「18mmWh」に変更します。
- 4 同様に、2と3を繰り返して、18mm黄色のテープがセットされているプリンタ名を「18mmYe」に変更します。

 **参考** プリンタ名を変更しなくても、プリンタのプロパティを開いて、コメントにセットしているカートリッジ名などを記載すると、インストール時に表示されたり、インストール後もプリンタとFAX画面で詳細設定表示にしてコメント内容を確認することができます。

 **重要** プリンタ名を変更した後にプリンタの共有を行ってください。この順番が変わると、共有設定のプリンタが使用できなくなります。

プリンタドライバの詳細設定

ここでは、プリンタドライバの詳細設定のしかたを説明します。

プリンタドライバのプロパティを表示する

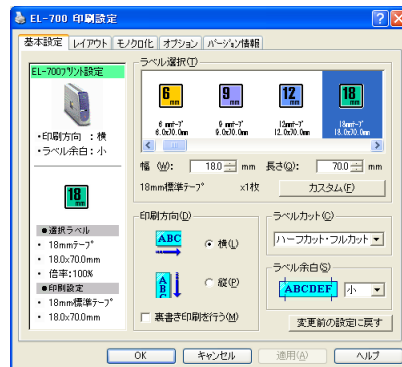
- 1 Windows®の「スタート」をクリックし、「設定(S)」から「プリンタとFAX」をクリックします。
- 2 「プリンタとFAX」フォルダ内の、インストールを行った機種をクリックします。次に右クリックして表示されるメニューリストから「プロパティ(R)」をクリックします。
[プロパティ]画面が表示されます。



アプリケーションからプロパティを表示する

参考 アプリケーションからの設定については8ページの「アプリケーションからの印刷について」で、いくつかのアプリケーションの例をそれぞれ説明しています。

- 1 起動中のアプリケーションの「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックします。
- 2 「印刷」ダイアログ内の「プリンタの選択」からインストールを行ったプリンタを選択し、[プロパティ(R)]または[詳細設定]をクリックします。
[プロパティ]画面が表示されます。



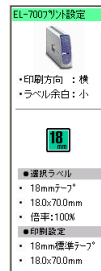
プリンタドライバの設定について

本プリンタドライバは使用される用途にあわせて、機能を設定することができます。[プロパティ]や[印刷設定]で表示される各タブの設定について説明します。

また各機種によって設定が若干異なる場合があります。各機種の機能や仕様につきましては、それぞれ付属の取扱説明書やヘルプをご覧ください。プリンタドライバには、「基本設定」、「レイアウト」、「モノクロ化」、「オプション」、それぞれの画面で共通したプリンタ設定の情報エリアがあります。

■ 共通情報

現在のプリント設定の状況が表示されます。



● プリンタ情報

- 機種名： 設定されているプリンタのイメージと機種名を表示します。
- 印刷方向： アプリケーション側や[基本設定]－[印刷方向設定]で指定したラベルの印刷方向を縦と横で表示します。
- ラベル余白： [基本設定]－[ラベル余白設定]で指定された余白設定が[なし]、[小]、[中]、[大]、[固定]で表示されます。

※選択したプリンタの種類により、内容は異なります。

● ラベル情報

- 選択ラベル： アプリケーションや[基本設定]－[ラベル選択]で選択したラベルをイメージで表示します。アプリケーションの[用紙サイズ]に対して、[印刷サイズ]が同じ大きさでないときは、[変倍]のラベルサイズが表示されます。また、ラベル選択一覧で選択したラベルのサイズに対して、変更が行われたときは、[Freeサイズ]のラベルサイズが表示されます。
- ラベルサイズ情報： アプリケーションで選択されている用紙サイズを表示します。
- 倍率情報： 用紙サイズに対する印刷サイズへの拡大／縮小のパーセントを表示します。(×1～×999%)
- 印刷設定： 実際に印刷するラベルの設定情報が表示されません。

※選択したプリンタの種類により、内容は異なります。

■基本設定

「ラベル選択」、「印刷方向」、「ラベルカット」、「ラベル余白」の基本的な設定を行います。



●ラベル選択(L)：選択した機種で使用できるラベルの種類と定型ラベルの選択ができます。

ラベル選択一覧：一覧に表示されているラベルの種類と定型ラベルは選択されている機種で印刷可能なテープのサイズとよく使う用途別の定型ラベルサイズを指定することができます。

またアプリケーション側で、[ファイル]－[ページ設定]などでラベルサイズを選択することができます。



重要 アプリケーション側で指定した用紙サイズと[ラベル選択(L)]で指定する用紙サイズは必ず同じにしてください。異なったサイズを指定した場合は、正しく印刷されないことがあります。



参考 アプリケーションからの設定については8ページの「アプリケーションからの印刷について」で、いくつかのアプリケーションの例を説明しています。

幅(W)： 指定されているラベルに対して、幅のサイズを変更します。ただし変更内容は保存されませんので、新しいラベルサイズの追加を行うときは、[カスタム]で新しいラベルサイズを登録してください。

長さ(Q)： 指定されているラベルに対して、長さのサイズを変更します。ただし変更内容は保存されませんので、新しいラベルサイズの追加を行うときは、[カスタム]で新しいラベルサイズを登録してください。

使用テープ名称表示： [レイアウト]タブ内の[印刷サイズ]で指定したテープを表示します。またラベル選択一覧で指定したラベルに対して、実際のテープを何枚使って印刷するのかを分割数で表示します。

カスタム(F)： [カスタム]をクリックして、[カスタム]画面を表示します。

●印刷方向(D)：印刷するラベルの方向を指定します。

横(L)： ラベルの印刷方向を横に指定します。

縦(P)： ラベルの印刷方向を縦に指定します。

裏書き印刷を行う(M)： ラベルの裏から見ると、正常の印刷結果になるように反転して印刷します。

※別売の布転写テープに印刷するときには、この機能をお使いください。詳しくは布転写テープに付属の取扱説明書をご覧ください。

- ラベルカット(C)：オートカッターを装備している機種をご使用になる場合、ラベルカットを、次の[カットなし]、[フルカット]、[ハーフカット・フルカット]から指定します。ただし、お使いになる機種によっては選択できない場合があります。

重要 ファンシー、クラフト用紙は定型用紙のため、[ラベルカット]の指定をすることはできません。

- カットなし： オートカットを行いません。
- フルカット： 1枚印刷するごとにフルカットを行います。
- ハーフカット・フルカット： 1枚印刷するごとにハーフカットを行い、全指定枚数の印刷終了後にフルカットを行います。

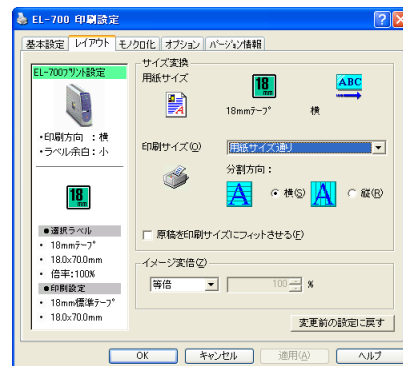
- ラベル余白(S)：ラベル余白を、次の[小]、[中]、[大]から指定します。ただしお使いになる機種にオートカッターが装備されていないときは、[ラベル余白]の指定をすることはできません。

- [小]： ラベルの長さに対して両サイドを3mmずつ余白として設定します。
- [中]： ラベルの長さに対して両サイドを10mmずつ余白として設定します。
- [大]： ラベルの長さに対して両サイドを19mmずつ余白として設定します。


- 変更前の設定に戻す：各項目の設定を[基本設定]タブを開いたときの状態に戻します。

■レイアウト

アプリケーションで作成したデータを実際のラベルに印刷する設定や、「サイズ変換」、「イメージ変倍」の設定を行います。



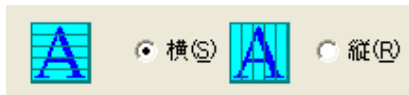
- サイズ変換：ラベルに印刷するときのサイズを指定します。
 - 用紙サイズ(Y)： アプリケーションで使用する原稿(用紙サイズ)の名前と原稿の方向を表示します。アプリケーション側で、[ファイル]ー[ページ設定]などでラベルサイズを指定します。また同様に、プリンタドライバ側でも[基本設定]ー[ラベル選択]でラベルサイズを指定します。
 - 印刷サイズ(Q)： プリンタの本体にセットされているテープサイズを表示します。また、本体にセットされているテープを交換して違うサイズのテープをお使いになるときは、ここでセットするテープの幅を指定してください。

重要  [印刷サイズ]を指定するときは、[印刷サイズ]に合わせて本体側にセットされているラベルを入れ直すか、本体にセットされているラベルのサイズに合わせて[印刷サイズ]を指定してください。指定した[印刷サイズ]と本体にセットされているラベルのサイズが一致しないときは、印刷することができません(印刷時にエラーメッセージが表示されます)。

[分割方向]： 分割が行われる方向を指定します。[横]指定にすると印刷に用いる用紙方向が縦方向となり、横方向に分割されます。

[横(S)]： アプリケーションの用紙に対して、テープを横方向に分割して印刷します。

[縦(R)]： アプリケーションの用紙に対して、テープを縦方向に分割して印刷します。



[原稿を印刷サイズにフィットさせる(F)]：

この機能を有効(チェックする)にしたときは、原稿(用紙サイズ)を選択したラベル(印刷サイズ)に合わせて大きさを調整して印刷します。ただし、それまで指定されていた変倍の設定は反映されなくなります。

● [イメージ変倍(Z)]： 原稿(用紙サイズ)の大きさを指定して、ラベルに印刷します。通常は、等倍(100%)で印刷します。

等倍： 原稿(用紙サイズ)をラベル(印刷サイズ)に100%で印刷します。原稿(用紙サイズ)がラベル(印刷サイズ)より大きい場合は、分割して印刷します。

● 拡大／縮小： 原稿(用紙サイズ)をラベル(印刷サイズ)に合わせ拡大／縮小して印刷します。

倍率： [拡大／縮小]が指定されたときに有効になります。原稿(用紙サイズ)を拡大／縮小してラベル(印刷サイズ)に印刷します。1%から400%の範囲で任意に指定することができます。ただし、拡大／縮小を行っても、原稿(用紙サイズ)がラベル(印刷サイズ)より大きいときは、分割して印刷します。


● 変更前の設定に戻す： [レイアウト]タブ内で設定した内容を、元の状態に戻します。

■モノクロ化

カラーの画像等をラベルプリンタで白黒印刷を行うときの、「明るさ」と「モノクロ化の方法」の設定を行います。



- **明るさ (B)** : 画像等の印刷するときの明るさを調節します。

重要  「明るさ」は画像等の階調を変えるものであり、実際の印刷濃度とは異なりますのでご注意ください。実際の印刷濃度の濃さを変える場合は、[オプション]—[プリンタ濃度設定]で調節してください。

- **モノクロ化の方法 (M)** : 画像等を印刷した場合の画質を指定します。

[パターン1 (1)] : 画像を一定のパターンに沿って印刷します。

[パターン2 (2)] : 画像を一定のパターンに沿って[パターン1]の場合より細かく印刷します。

[誤差拡散 (3)] : 画像を[パターン]ほど目立たないランダムなパターンに沿って印刷します。

[なし(完全2値) (4)] : 画像を完全な白黒で印刷します。



[パターン]、[誤差拡散]、[完全2値]の違いについて

[パターン]と[誤差拡散]どちらのモノクロ設定も、カラー写真を白黒のコピーをしたときと同じように、濃い色は黒っぽく、薄い色は白っぽく印刷されます。ただし[パターン]に比べ[誤差拡散]のほうが、より美しい印刷結果となります。逆に[完全2値]は、特定の値を境に、濃い色は全て黒に、薄い色は全て白にして印刷するため、コントラストの強い仕上がりになります。

■ オプション

印刷のオプションとして、「印刷濃度」、「印刷部数」、「テープ長を固定する」の設定を行います。



- **印刷濃度(D)**：印刷の濃さを調節します。通常に印刷してもかすれたり濃く印刷されたりするときに調整してください。

薄い： 薄く印刷する。

濃い： 濃く印刷する。

- **印刷部数**：ラベルの印刷部数を指定します。

部数(C)： 印刷部数を指定します。

部単位で印刷(E)： チェックボックスにチェックをつけると、1部ずつ印刷します。

- **空白カット**：印刷ラベルの空白の部分のカットして印刷します。

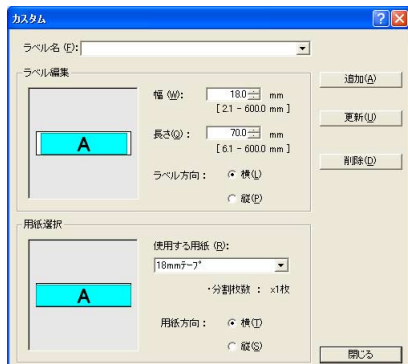
テープ長を固定する(F)： チェックボックスのチェックをはずすと、ラベル選択で指定された長さに関わらず、末尾の文字の入力されていない部分(空白部分)を無視して短く印刷されます。

- **テープカットするために印刷を途中で停止する(S)**：

チェックボックスにチェックをつけると、オートカッターが装備されていないラベルプリンタではラベル印刷ごとに印刷を停止します。

■カスタム

「基本設定」画面の「ラベル選択(T)」から「カスタム(F)」をクリックします。



●ラベル編集：作成するラベルをイメージ表示します。

ラベル名(E)： 作成するラベルサイズの名前を入力します。ここで入力された名前は[基本設定]—[ラベル選択]の一覧に表示されます。

幅(W)： 作成するラベルの幅を指定します。

長さ(Q)： 作成するラベルの長さを指定します。

ラベル方向：作成するラベル(原稿)の方向を指定します。

横(L)： [基本設定]—[ラベル選択]の一覧に表示するとき、使用するラベル(用紙の方向)を横に指定します。

縦(P)： [基本設定]—[ラベル選択]の一覧に表示するとき、使用するラベル(用紙の方向)を縦に指定します。

●用紙選択

使用する用紙(R)： 印刷する用紙(ラベル)のサイズを設定します。

分割枚数： 印刷する際の分割数を指定します。

用紙方向

横(T)： 印刷する方向を横にします。

縦(S)： 印刷する方向を縦にします。

追加(A)： 新しく作成したラベルサイズを[ラベル選択]の一覧に追加します。

更新(U)： [ラベル選択]に追加したラベル情報を更新します。

削除(D)： [ラベル選択]一覧にある作成したラベルを削除します。

エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	対処方法
<ul style="list-style-type: none"> 通信エラーが発生しました 通信タイムアウトが発生しました 	<p>プリンタとパソコンが接続されていることを確認してください。電源を必要とするプリンタでは電源が入っているかどうかを確認して、印刷をやり直してください。</p>
コマンドエラーが発生しました	<p>プリンタの状態が異常です。電源を必要とするプリンタではいったん電源を入れ直してください。電源が必要ないプリンタはいったんUSBケーブルを抜いて挿し直してください。その後、印刷をやり直してください。</p>
テープ異常です	<ul style="list-style-type: none"> テープに異常があります。テープが正しくセットされているかどうかを確認して、印刷をやり直してください。 印刷設定で指定したラベルテープのテープ幅とラベルプリンタにセットされたテープ幅が異なります。テープ幅を合わせてから印刷してください。
<ul style="list-style-type: none"> プリンタエラーが発生しました プリンタ応答エラーが発生しました 	<ul style="list-style-type: none"> プリンタの状態が異常です。プリンタの状態を確認してください。プリンタに異常がない場合は、電源を必要とするプリンタではいったん電源を入れ直してください。電源が必要ないプリンタはいったんUSBケーブルを抜いて挿し直してください。その後、印刷をやり直してください。 プリンタにマグネットテープがセットされた状態では、ハーフカットを行うことができません。マグネットテープがセットされている場合は、「カットしない」に設定して印刷してください。

電源電圧異常です	電源電圧が異常です。電池が消耗しているかもしれませんので確認してください。
USBポートが使用できません	USBポートの情報を参照できません。
<ul style="list-style-type: none"> USBドライバが使用できません USBドライバが開始できません 	USBドライバが正常にインストールされているかどうかを確認してください。
プリンタが見つかりません	<p>指定のプリンタが接続されていません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ドライバのポート指定が EZ-USB PORT の場合： その機種がどのポートにも接続されていません。プリンタをUSBポートに接続してください。 ドライバのポート指定が EZ-USB#1_2などの指定の場合： その機種が指定のポートに接続されていません。他のポートに接続されていても指定のポートに接続されていなければ、このエラーが出ます。指定のポートにプリンタを接続してください。ポート指定の確認はWindows®2000/XPの場合はプリンタプロパティのポートタブで、Windows®98/Meの場合はプリンタプロパティの詳細タブの印刷先のポートで確認できます。
違うプリンタです	<p>接続されているプリンタが指定のものとは違います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ドライバのポート指定が EZ-USB PORT の場合： このエラーは出ません。 ドライバのポート指定が EZ-USB#1_2などの指定の場合： 指定のポートに接続されている機種が違います。指定の機種名のプリンタを接続し直してください。
印刷中止が指定されました	印刷中止ボタンが押されました。「閉じる」を押すかしばらくすると、このウィンドウは終了します。

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2